

ワークショップ 児童の優秀地図作品から地図づくりと防災を考える

全国児童生徒地図作品展において姫野理央さん（堀川小6年）が「集中豪雨からまちを守れ！ 松川雨水貯留施設のはたらき」を出展し、国土交通大臣賞を受賞しました（2022年1月）。地図づくりについて、小学生の地図作品から大学教員も学生も学ばなければならないところがたくさんあります。

そこで、示唆に富む作品を作った姫野さんと大学教員や学生、関心のある人たちと、地図づくりについての意見交換会を開催することにしました。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時 2022年3月27日（日）10:00～11:30

場所 富山大学人文学部第1講義室

内容

1. 児童生徒地図作品展についての紹介（大西宏治 人文学部教授）
2. 受賞地図作品についての説明（姫野理央 堀川小6年）
3. フリーディスカッション

地図作品や地図づくりについての児童と学生、大学教員の意見交換



姫野さんの地図作品（国土地理院提供）

<https://www.gsi.go.jp/MUSEUM/SAKUHIN/25sakuhin-toyama.html>



右 姫野さんと齊藤大臣

富山新聞 2022年1月17日

申し込み

2022年3月26日（土）までに電子メールでお申し込みください。定員は25名です。

問い合わせ・申込先 ohnishik@hmt.u-toyama.ac.jp（大西研究室）

電話 076-445-6184（大西研究室）

主催 富山大学人文学部人文地理学研究室